

【第 66 号】(2025 年 10 月 28 日)

令和 8 年度兵庫県予算及び施策に関する要望(10/17)

山名宗悟会長（神河町長）をはじめ県内 12 町長は、10 月 17 日（金）午後に県庁を訪れ、齋藤元彦知事に対し、12 町で協議を重ねとりまとめた令和 8 年度兵庫県予算及び施策に関する要望書を手交、要請を行った。

また、同日に山名会長、浜上勇人副会長（香美町長）、尾崎吉晴政務調査委員会委員長（福崎町長）及び梅田修作政務調査委員会副委員長（上郡町長）から山口晋平県議会議長及び大豊康臣県議会副議長に対しても同要望書を手交、要請を行った。

令和 8 年度兵庫県予算及び施策に関する要望書では「医療・介護・福祉対策の拡充強化」、「公共土木事業等の拡充強化」、「公共交通の利便性の向上と維持・確保に対する支援施策の実施」、「持続可能なまちづくりへの支援」、「教育対策・子育て支援の拡充強化」など令和 8 年度の県予算編成と国への働きかけを含めた各種施策の具体化に関する要望事項を 14 分野 81 項目にとりまとめており、そのうち 5 分野 9 項目の重点要望について尾崎委員長から説明を行うとともに、各要望事項の実現を強く求めた。

【兵庫県知事】

▲齋藤知事（中央）に要望書を手渡す山名会長（右から 3 人目）ほか町長

【兵庫県議会】



▲山口県議会議長（中央右）及び大豊県議会副議長（右から2人目）に要望書を手渡す山名
会長（中央左）ほか町長